

共催



国立がん研究センター
先端医療開発センター
National Cancer Center
Exploratory Oncology Research & Clinical Trial Center

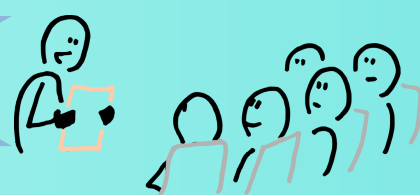


国立がん研究センター
橋渡し研究推進センター
National Cancer Center
Center for Promotion of Translational Research



株式会社ARCALIS

EPOC/CPOTレクチャー形式セミナー



mRNA 医薬 ワクチン開発 の現状と課題

3回
シリーズ

第2回 CDMOの立場から



中島 和幸

株式会社ARCALIS
開発本部 General Manager

mRNA医薬・ワクチン開発のための品質戦略

高い有効性と安全性を有するmRNA医薬を製造するためには、様々な要素が関与する。第一に、mRNA治療薬の有効性は、標的タンパク質の高い発現に依存するが、それはタンパク質翻訳領域（CDS）のコドン最適化と、自己増幅型RNAなどによる発現量増強システム等を用いることで達成できる。第二に、安全性の高いmRNA医薬を得るには二本鎖RNA（dsRNA）等の不純物の含量を最小限に抑えることが必要である。加えて新たな分析法の開発により、有効性・安全性において留意すべき品質特性も見出されている。本発表では、安全性・有効性に優れた理想的なmRNA医薬を製造するための、製造プロセスに応じた品質戦略について、我々の成果を交えながら紹介する。

2025 11.28 金 17:00-18:00

会場での情報交換会 18:00-19:00

(情報交換会の申込は11/21(金)まで、先着36名様)

ハイブリッド開催



Online



会場

日本橋ライフサイエンスビルディング313会議室
東京都中央区日本橋本町2-3-11

問合せ：EPOC/CPOTセミナー事務局 ☒ cpot_seminar@ml.res.ncc.go.jp 🏠 <https://cpot.ncc.go.jp/>